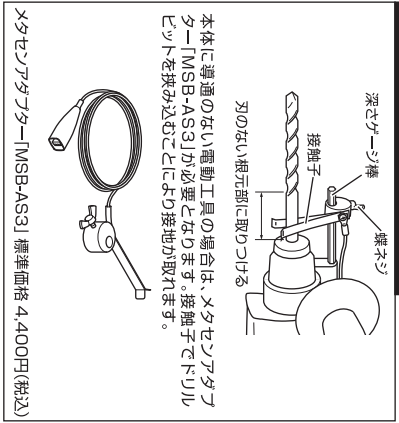
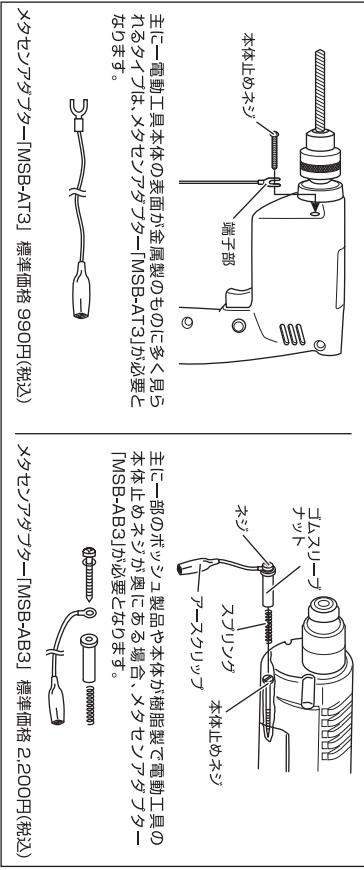


製品に異常が感じられる場合はお問い合わせの販売店または弊社までご連絡ください。



●動作チェック
メタセンサアダプターを取り付け後、
メタルセンサー機能(金属感知機能)が
働くことを確認してください。



●導通チェック
ドリルビットと電動工具本体を止めているネジ・ボルト等間の導通を導通テスターを使用して
調べてください。(「**3** 電動工具の接続方法」をご参照ください)

ドリルビットと本体に導通がある場合

8 二重絶縁工具への対応方法 別売のメタセンサアダプターをお求めください。

ご使用になる電動工具が二重絶縁工具(回タークが付いた電動工具)の場合、専用のメタセンサアダプター(別売)が必要です。接続方法は電動工具のメーカー及び種類によって異なります。ご使用の電動工具が下記のいずれかに該当するか、ご確認の上、メタセンサアダプターを選定してください。(メタセンサアダプターには詳しい取扱説明書が付属しています。)

2 電源及びアースの取り方

●2P/2P接地付兼用プラグの使用
※2P接地付兼用プラグの使用

●2P接地付兼用プラグの使用
※2P接地付兼用プラグの使用

●2P接地付兼用プラグの使用
※2P接地付兼用プラグの使用

●2P接地付兼用プラグの使用
※2P接地付兼用プラグの使用

●2P接地付兼用プラグの使用
※2P接地付兼用プラグの使用

●2P接地付兼用プラグの使用
※2P接地付兼用プラグの使用

●2P接地付兼用プラグの使用
※2P接地付兼用プラグの使用

●2P接地付兼用プラグの使用
※2P接地付兼用プラグの使用

●2P接地付兼用プラグの使用
※2P接地付兼用プラグの使用

●2P接地付兼用プラグの使用
※2P接地付兼用プラグの使用

●2P接地付兼用プラグの使用
※2P接地付兼用プラグの使用

●2P接地付兼用プラグの使用
※2P接地付兼用プラグの使用

●2P接地付兼用プラグの使用
※2P接地付兼用プラグの使用

●2P接地付兼用プラグの使用
※2P接地付兼用プラグの使用

●2P接地付兼用プラグの使用
※2P接地付兼用プラグの使用

●2P接地付兼用プラグの使用
※2P接地付兼用プラグの使用

●2P接地付兼用プラグの使用
※2P接地付兼用プラグの使用

●2P接地付兼用プラグの使用
※2P接地付兼用プラグの使用

●2P接地付兼用プラグの使用
※2P接地付兼用プラグの使用

●2P接地付兼用プラグの使用
※2P接地付兼用プラグの使用

●2P接地付兼用プラグの使用
※2P接地付兼用プラグの使用

●2P接地付兼用プラグの使用
※2P接地付兼用プラグの使用

●2P接地付兼用プラグの使用
※2P接地付兼用プラグの使用

●2P接地付兼用プラグの使用
※2P接地付兼用プラグの使用

●2P接地付兼用プラグの使用
※2P接地付兼用プラグの使用

●2P接地付兼用プラグの使用
※2P接地付兼用プラグの使用

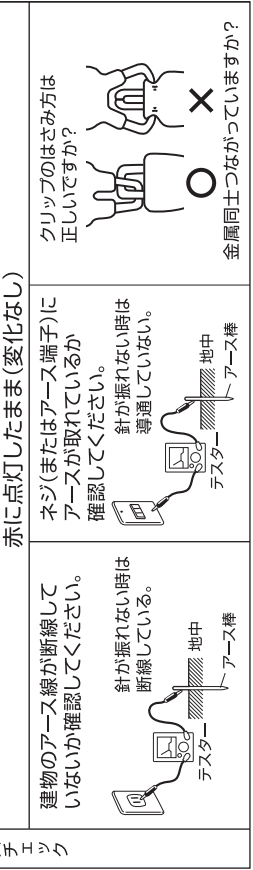
●2P接地付兼用プラグの使用
※2P接地付兼用プラグの使用

●2P接地付兼用プラグの使用
※2P接地付兼用プラグの使用

●2P接地付兼用プラグの使用
※2P接地付兼用プラグの使用

●2P接地付兼用プラグの使用
※2P接地付兼用プラグの使用

●2P接地付兼用プラグの使用
※2P接地付兼用プラグの使用



この記号は、禁止行為であることを示しています。

警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死にまたは重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

この記号は、行為を強制したり指示する内容を示しています。

●本説明書は製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを以下の通り表示しております。表示の内容ををよくご理解してから本文をお読みください。

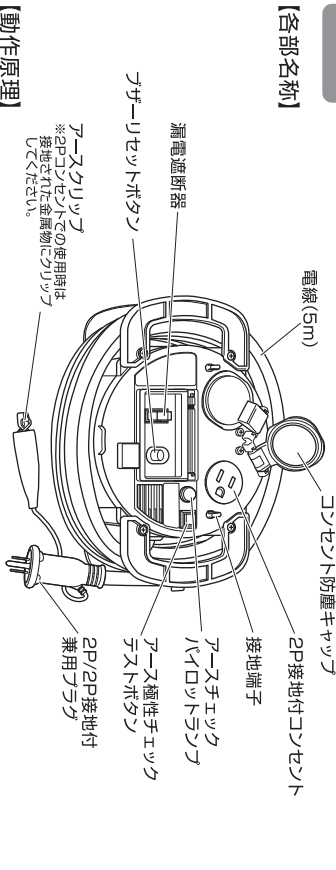
【安全上のご注意】

型 式	電線仕様	コネクタ仕様	定 格	形状×個数	製品定格	漏電遮断器	メタルセンサー機能	質量 (kg)
MB-5	5	VCT 2.0 x 3	2P・15A・125V	⑩×2	100V・10A	接地付	接地抵抗 固定式	1.8

※上記製品は⑩⑩兼用フキユートビラックがついています。

【仕 様】

●動作原理
メタルセンサー(金属感知器)の動作原理は鉄とコングリートの接地抵抗の違いを基に感知します。※電源アース-電動工具の刃先-建物のアース(コングリート内埋設管等)間(別回路)に微弱電流(12V-4mA)が流れた事をメタルセンサーが感知して0.1秒以内に遮断します。よってアースされている金属物は全て感知します。逆にアースされていない金属及び樹脂製品は感知できません。



【各部名称】

●取扱説明書
この度は、メタセンボックスをお買い上げいただき誠にありがとうございます。本製品のご使用には必ず本説明書をお読みいただき正しくお使いください。

HATAYA

金属感知機能付

メタセンボックス

保管用

A018⑥

MB-5型

注意

●電線・感電・断線の原因になります。

●電線・感電・断線の原因になります。

●電線・感電・断線の原因になります。

●電線・感電・断線の原因になります。

●電線・感電・断線の原因になります。

●電線・感電・断線の原因になります。

●電線・感電・断線の原因になります。

●電線・感電・断線の原因になります。

●電線・感電・断線の原因になります。

●電線・感電・断線の原因になります。

●電線・感電・断線の原因になります。

●電線・感電・断線の原因になります。

●電線・感電・断線の原因になります。

●電線・感電・断線の原因になります。

●電線・感電・断線の原因になります。

●電線・感電・断線の原因になります。

●電線・感電・断線の原因になります。

●電線・感電・断線の原因になります。

●電線・感電・断線の原因になります。

●電線・感電・断線の原因になります。

●電線・感電・断線の原因になります。

●電線・感電・断線の原因になります。

●電線・感電・断線の原因になります。

●電線・感電・断線の原因になります。

●電線・感電・断線の原因になります。

●電線・感電・断線の原因になります。

●電線・感電・断線の原因になります。

●電線・感電・断線の原因になります。

●電線・感電・断線の原因になります。

●電線・感電・断線の原因になります。

●電線・感電・断線の原因になります。

1 漏電遮断器の動作チェック

●漏電遮断器の動作テストは必ず行ってください。
●確認後は、忘れずにスイッチを入れ直してください。

テストボタンを押し、スイッチが動作するか確認してください。

漏電遮断器仕様

定格 / 2P 100/200V兼用 30A

漏電感度電流 / 15mA

高感度 / 衝撃波不動作形

●漏電遮断器が切れた時、レバーが戻らない場合は、一度レバーを完全に下げてから再投入してください。

●漏電遮断器が切れた時、レバーが戻らない場合は、一度レバーを完全に下げてから再投入してください。

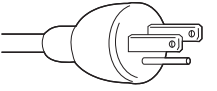
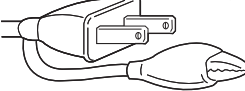
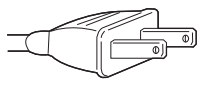
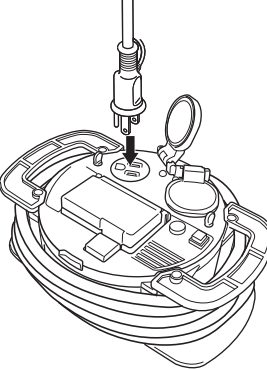
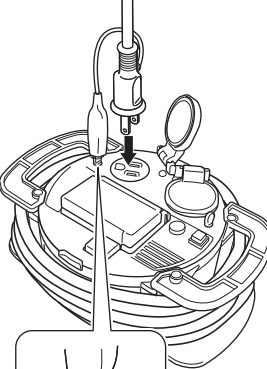
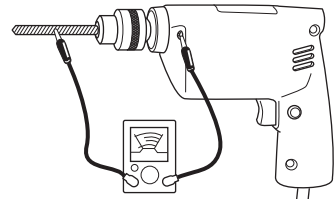
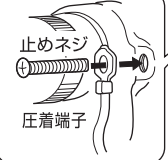
●漏電遮断器が切れた時、レバーが戻らない場合は、一度レバーを完全に下げてから再投入してください。

●漏電遮断器が切れた時、レバーが戻らない場合は、一度レバーを完全に下げてから再投入してください。

●漏電遮断器が切れた時、レバーが戻らない場合は、一度レバーを完全に下げてから再投入してください。

3 電動工具の接続方法

充電式工具にはメタルセンサーは使用できません。

プラグ	2P接地付プラグの場合	2Pプラグ+アースクリップ付の場合	2Pプラグ(二重絶縁タイプ)の場合
			
接続方法		  接地端子	 電動工具の刃先と導通のある本体止めネジ間を導通チェックしてください。  導通のある本体止めネジと接地端子とをアース線でつないでください。  止めネジ 圧着端子  接地端子 メタセンアダプター MSB-AT3(別売)

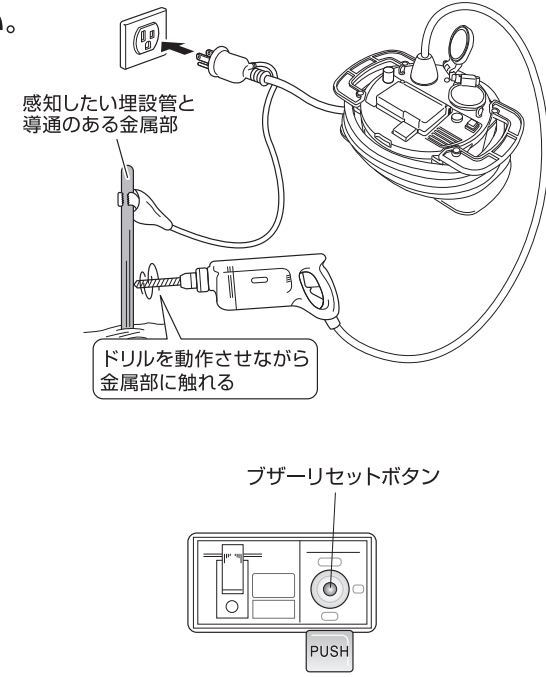
上記以外の場合… 電動工具と本体止めネジに導通のない場合・二重絶縁工具(回マーク)の場合。
“**8** 二重絶縁工具への対応方法”をお読みいただき、適合する専用アダプター(別売)をご購入の上、正しくご使用ください。(詳しくは弊社までお問い合わせください。)

4 メタルセンサーの動作確認

ご使用前に下記の手順で正常に作動するか確認してください。

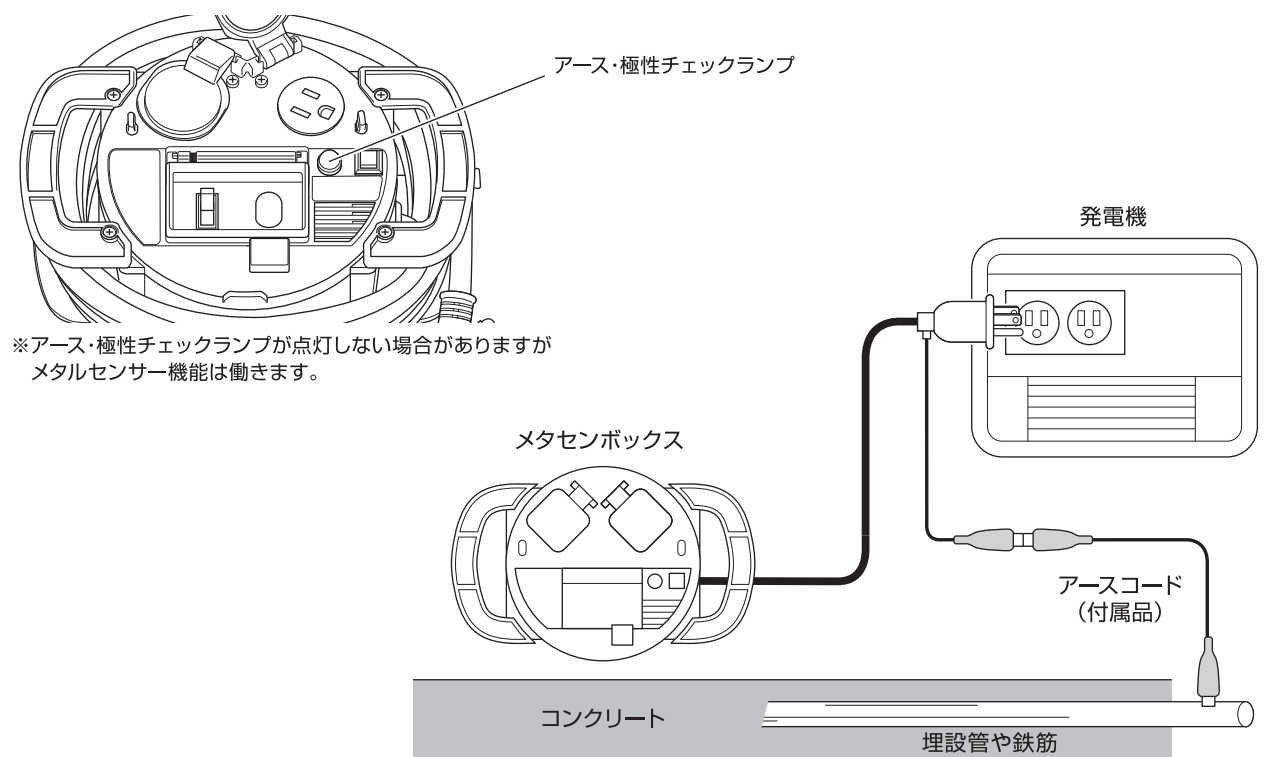
- ①入力プラグをコンセントに接続してください。
- ②電動工具を**3**の説明に従って本体コンセントに接続してください。
- ③工具を動作させた状態で刃先を感知させたい金属部の一部に触れて、ブザーが鳴り、漏電遮断器が動作すれば正常です。
- ④ブザーリセットボタンを押してください。(右図)ブザーの鳴動が停止します。
- ⑤復帰は漏電遮断器のスイッチを「入」にしてください。

正常に動作すればセット完了です。



6 発電機からのアースの取り方について

発電機でご使用の場合は、本製品に付属されているアースコードを利用して、建物のアースされた金属部に直接接続してください。動作しない場合は“**7** 接地抵抗値の計測法”を参照の上、接地抵抗値を計測してください。



7 接地抵抗の計測方法 (メタルセンサー機能動作条件)

接地抵抗値は下図を参考に計測してください。抵抗値が高過ぎると、正常に動作しません。

メタルセンサーは **1kΩ以下** で動作します。

※接地の基準は100Ω以下

